



福岡市政記者各位

平成29年2月28日

迅速な応急手当で学生を救う



迅速で適切な応急手当を行った大学の職員 へ早良消防署長より感謝状を贈呈します。

平成28年10月24日、西南学院大学内で同大学の学生が突然意識を失い、倒れるという救急事案が発生しました。その際、大学の職員が連携し、迅速な胸骨圧迫及びAED（自動体外式除細動器）による電気ショックを実施し、救急隊に引き継ぎました。このことで学生は一命をとりとめ、無事に社会復帰されました。

西南学院大学は、福岡市消防局が「救マーク」を認定した施設で、施設関係者の方々の日頃からの高い意識が、今回の人命救助につながりました。

一刻の猶予も許されない状況の中で、迅速で的確な判断と適切な対応により、尊い人命を救った大学の職員6名の方に対し、早良消防署長より感謝状を贈呈します。

1 表彰日時
平成29年3月3日（金）14時00分から

2 表彰場所
西南学院大学 II号館 7階
（早良区西新六丁目2番92号）

3 被表彰者
西南学院大学職員

今村 満弘 様
土肥 翔太郎 様
河津 雅之 様
岸本 和希 様
田北 幸子 様
渡辺 朋子 様

4 表彰者
早良消防署長 内村 弘文



福岡市消防局マスコット
キャラクター
ファイブくん



「救マーク」とは

福岡市内にある不特定多数の人が利用する施設のなかで、救急事案が発生した際に従業員が迅速な対応ができる施設として福岡市消防局が認定した際に交付するマークで、当該施設に掲示されています。

各事業所における応急手当講習の受講等を促進し、市民が安心して施設を利用できることなどを目的に平成15年9月に開始した制度です。

～問い合わせ先～

【消防局早良消防署予防課予防係】

担当者：今岡・林

電話：821-0245（内線：147-5623）